

平成28年度
第8回市政モニターアンケート

北九州市の水産業について

北九州市市民文化スポーツ局広聴課

目 次

I 調査の概要	2
II 市政モニターの構成	2
III 調査結果	3
(1) 水産物ブランドについて	3
(2) 直販施設・朝市について	11
(3) 家庭の魚食状況について	14
(4) 北九州市の魚の評価について	16
(5) 北九州市の水産業について	17
(6) 水産物や漁業に対する意見について	19
IV 全体考察	20

I 調査の概要

調査対象者	市政モニター 148人
回答者数	134人(回収率91%)
調査実施日	平成28年11月24日～平成28年12月9日
実施方法	調査票による郵送及びインターネット調査
調査実施課	市民文化スポーツ局広聴課 TEL582-2527
調査依頼課	産業経済局水産課 TEL582-2086

II 市政モニターの構成

区分	合計	男性	女性	区分	合計	男性	女性
全体	148 (100.0%)	47 (31.8%)	101 (68.2%)	区 別			
				門司区	16 (10.8%)	5 (3.4%)	11 (7.4%)
20歳代	16 (10.8%)	2 (1.4%)	14 (9.5%)	小倉北区	26 (17.6%)	6 (4.1%)	20 (13.5%)
30歳代	23 (15.5%)	6 (4.1%)	17 (11.5%)	小倉南区	30 (20.3%)	11 (7.4%)	19 (12.8%)
40歳代	28 (18.9%)	5 (3.4%)	23 (15.5%)	若松区	16 (10.8%)	12 (8.1%)	4 (2.7%)
50歳代	20 (13.5%)	7 (4.7%)	13 (8.8%)	八幡東区	12 (8.1%)	2 (1.4%)	10 (6.8%)
60歳代	33 (22.3%)	12 (8.1%)	21 (14.2%)	八幡西区	39 (26.4%)	6 (4.1%)	33 (22.3%)
70歳以上	28 (18.9%)	15 (10.1%)	13 (8.8%)	戸畑区	9 (6.1%)	5 (3.4%)	4 (2.7%)

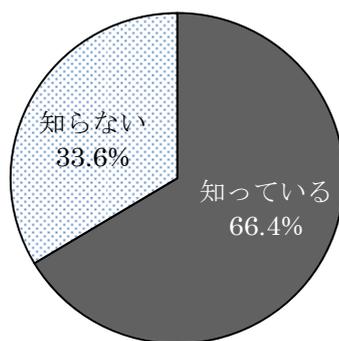
※ 数値の単位未満は四捨五入を原則としましたので、総数と内容の合計は一致しない場合がある。

Ⅲ 調査結果

(1)水産物ブランドについて

問1 北九州市が水産物のブランド化を推進している「関門海峡たこ」の名前を知っていますか。次の中からどちらか1つを選んでください。

関門海峡たこ認知度



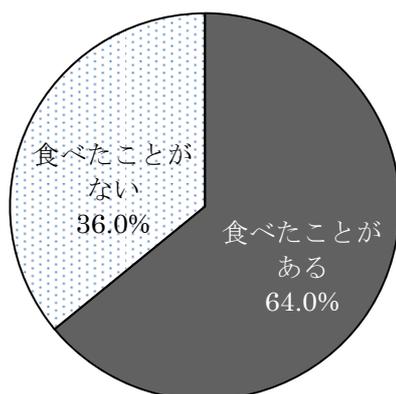
問1 クロス集計表

		回答者数	知っている	知らない
全体		134	66.4%	33.6%
性別	男性	46	69.6%	30.4%
	女性	88	64.8%	35.2%
年齢別	20代	14	42.9%	57.1%
	30代	20	75.0%	25.0%
	40代	24	75.0%	25.0%
	50代	19	52.6%	47.4%
	60代	30	73.3%	26.7%
	70代以上	27	66.7%	33.3%
区別	門司区	15	80.0%	20.0%
	小倉北区	24	66.7%	33.3%
	小倉南区	27	70.4%	29.6%
	若松区	14	57.1%	42.9%
	八幡東区	12	75.0%	25.0%
	八幡西区	33	51.5%	48.5%
	戸畑区	9	88.9%	11.1%

関門海峡たこの認知状況をみると、全体で 66.4%となっています。男女別にみると、男性が 69.6%、女性が 64.8%となっており、年齢別にみると 30、40 代が 75.0%と最も高く、20 代が 42.9%と最も低くなっています。また、区別にみると戸畑区が 88.9%と最も高く、八幡西区が 51.5%と最も低くなっています。

問1-1 「関門海峡たこ」を食べたことがありますか。次の中からどちらか1つを選んでください。

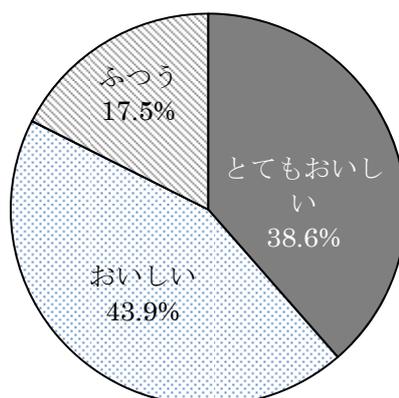
関門海峡たこを食べたことがあるか



問1で関門海峡たこを知っていると答えた人のうち、食べたことがある人は64%となった。

問1-2 「関門海峡たこ」の味はどうでしたか。次の中から1つを選んでください。

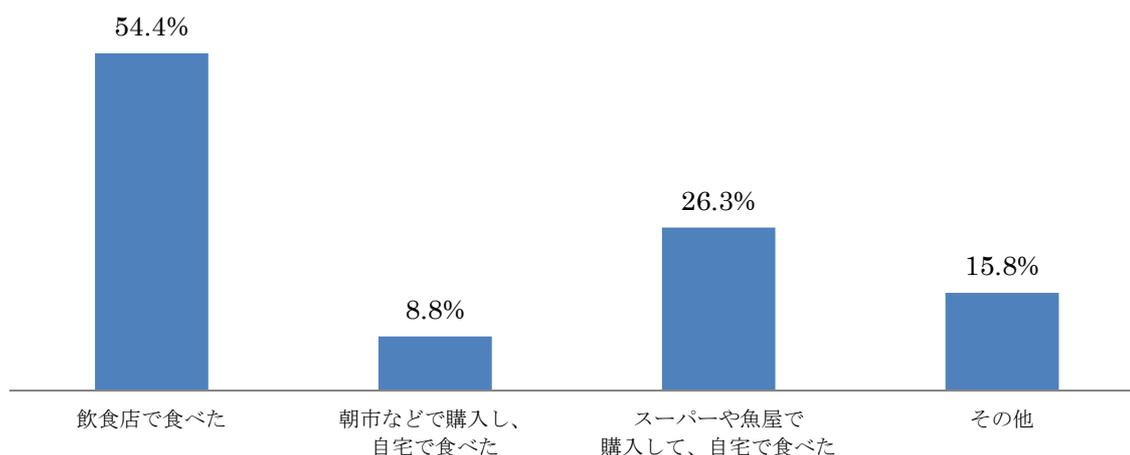
関門海峡たこを食べた感想



問1-1で関門海峡たこを食べたことがあると答えた人のうち、82.5%の人が「とてもおいしい」、「おいしい」と答えている。

問1-3 「関門海峡たこ」をどこで食べましたか。次の中から該当するものをすべて選んで下さい。その他を選択の場合には記載をお願いします。

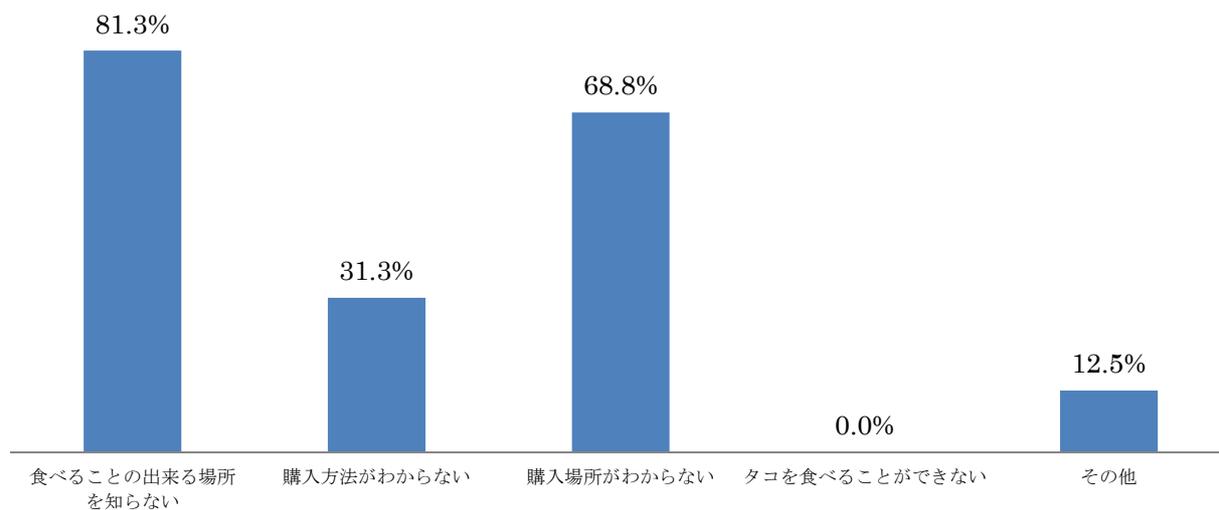
関門海峡たこを食べた場所



問1-1で関門海峡たこを食べたことがあると答えた人のうち、飲食店で食べたと答えた人が54.4%と最も高くなっており、朝市などで購入し、自宅で食べた人が8.8%と最も低くなっています。また、その他には、イベントの出店や知人から頂いたものを食べた人などがいました。

問1-4 「関門海峡たこ」を食べたことのない理由はなんですか。次の中から該当するものをすべて選んで下さい。その他を選択の場合には記載をお願いします。

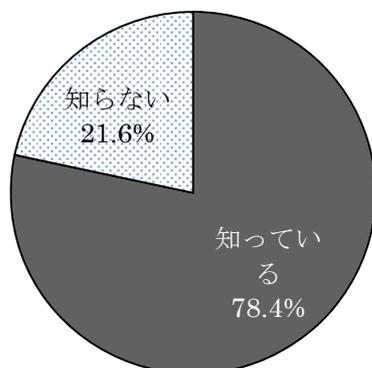
食べたことのない理由



問1-1で関門海峡たこを食べたことがないと答えた人のうち、理由を尋ねたところ、食べることが出来る場所を知らないと答えた人が81.3%と最も多く、購入方法がわからないと答えた人が31.3%と最も少なかった。また、タコを食べることができないと答えた方はおらず、その他にはタコが好きでない、イベントに出向いたが、売り切れていて買うことができなかったなどがあった。

問2 北九州市が水産物のブランド化を推進している「豊前海一粒かき」の名前知っていますか。次の中からどちらか1つを選んでください。

豊前海一粒かき認知度



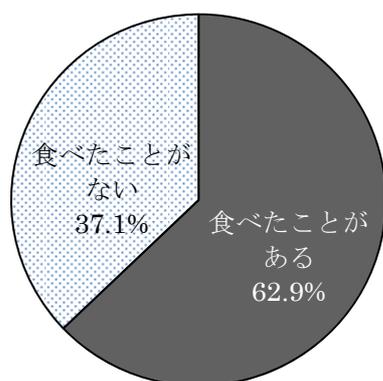
問2 クロス集計表

		回答者数	知っている	知らない
全体		134	78.4%	21.6%
性別	男性	46	63.0%	37.0%
	女性	88	80.7%	19.3%
年齢別	20代	14	57.1%	42.9%
	30代	20	70.0%	30.0%
	40代	24	83.3%	16.7%
	50代	19	68.4%	31.6%
	60代	30	90.0%	10.0%
	70代以上	27	85.2%	14.8%
区別	門司区	15	80.0%	20.0%
	小倉北区	24	70.8%	29.2%
	小倉南区	27	85.2%	14.8%
	若松区	14	64.3%	35.7%
	八幡東区	12	58.3%	41.7%
	八幡西区	33	87.9%	12.1%
	戸畑区	9	88.9%	11.1%

豊前海一粒かきの認知状況を見ると、全体で 78.4%となっています。男女別にみると、男性が 63.0%、女性が 80.7%となっており、年齢別にみると 60代が 90.0%と最も高く、20代が 57.1%と最も低くなっています。また、区別にみると戸畑区が 88.9%と最も高く、八幡東区が 58.3%と最も低くなっています。

問2-1 「豊前海一粒かき」を食べたことがありますか。次の中からどちらか1つを選んでください。

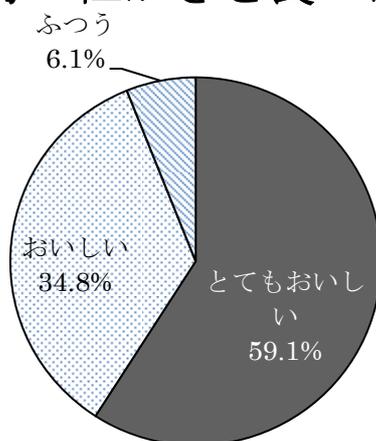
豊前海一粒かきを食べたことがあるか



問2で豊前海一粒かきを知っていると答えた人のうち、食べたことがある人は63%となった。

問2-2 「豊前海一粒かき」の味はどうでしたか。次の中から1つを選んでください。

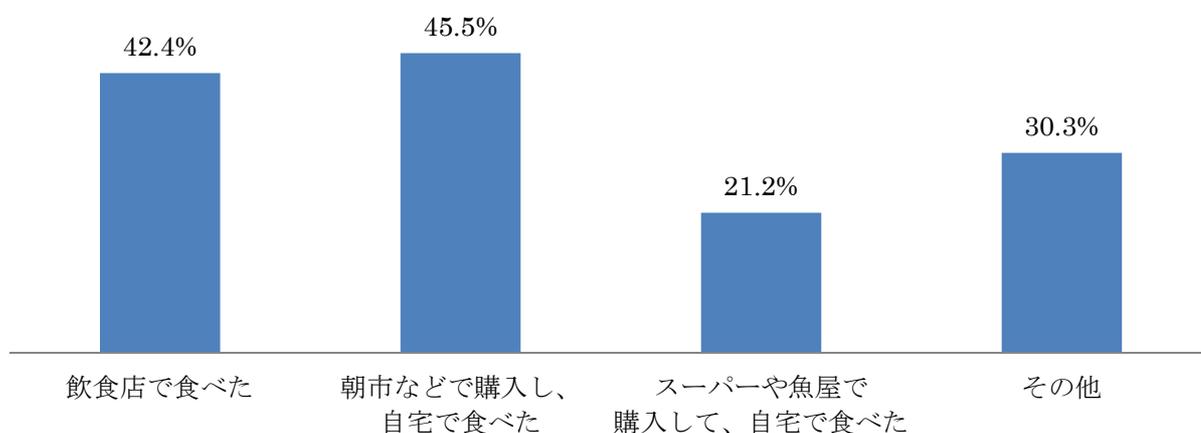
豊前海一粒かきを食べた感想



問2-1で豊前海一粒かきを食べたことがあると答えた人のうち、93.9%の人がとてもおいしいもしくはおいしいと答えている。

問2-3 「豊前海一粒かき」をどこで食べましたか。次の中から該当するものをすべて選んで下さい。

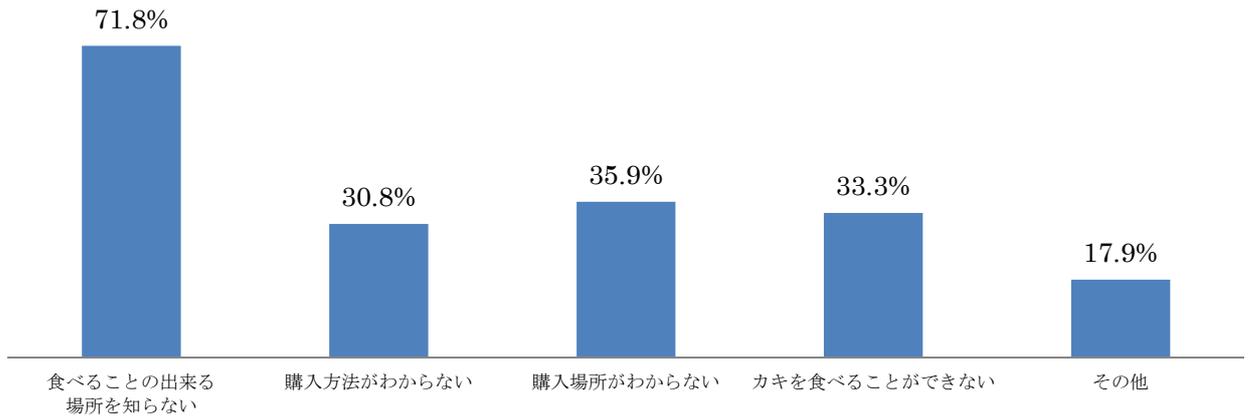
豊前海一粒かきを食べた場所



問2-1で豊前海一粒かきを食べたことがあると答えた人のうち、朝市などで購入し、自宅で食べたと答えた人が45.5%と最も高くなっており、スーパーや魚屋で購入して自宅で食べた人が21.2%と最も低くなっています。また、その他には、イベントの出店や知人から頂いたものを食べた人などがいました。

問2-4 「豊前海一粒かき」を食べたことのない理由はなんですか。次の中から該当するものをすべて選んで下さい。

食べたことのない理由



問2-1で豊前海一粒かきを食べたことがないと答えた人のうち、理由を尋ねたところ、食べることが出来る場所を知らないと答えた人が71.8%と最も多く、購入方法がわからないと答えた人が30.8%と最も少なかった。また、その他にはカキが好きでないや食べたカキが豊前海一粒かきかわからないなどがあった。

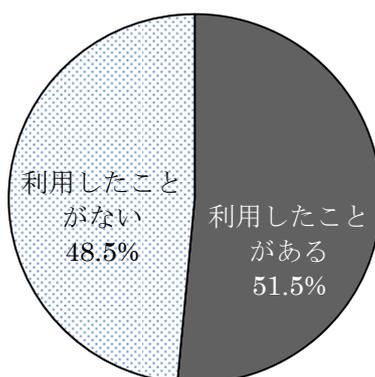
(2) 直販施設・朝市について

問3 北九州市内では、

- ・汐入の里
- ・海と大地
- ・平松とれとれ朝市
- ・長浜土曜朝市
- ・柄杓田日曜朝市
- ・旧門司活魚朝市

といった水産物直販施設および朝市会場があります。上記水産物直販施設および朝市を、1つでも利用したことがありますか。次の中からどちらか1つを選んでください。

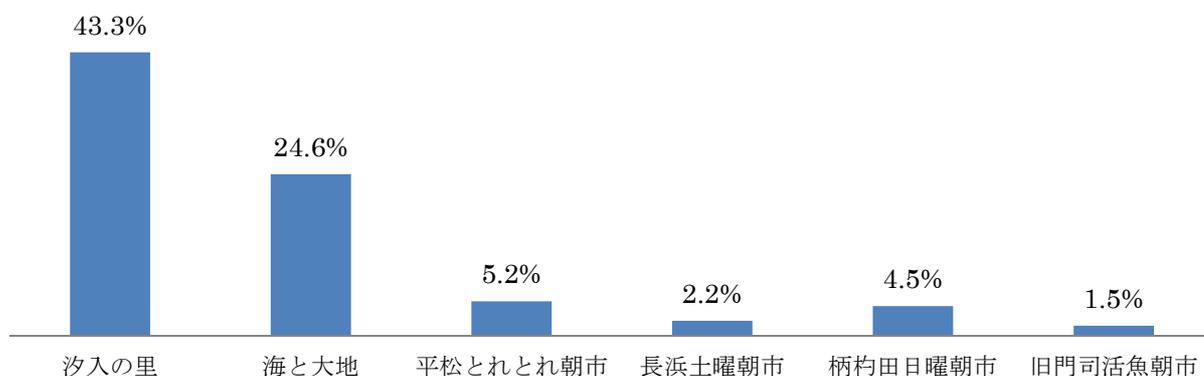
直販施設を利用したことがあるか



汐入の里、海と大地、平松とれとれ朝市、長浜土曜朝市、柄杓田日曜朝市、旧門司活魚朝市のいずれかを利用したことがある人は 51%でした。

問3-1 次の水産物直販施設および朝市で利用したことがあるものをすべて選んで下さい。

利用したことのある直販施設

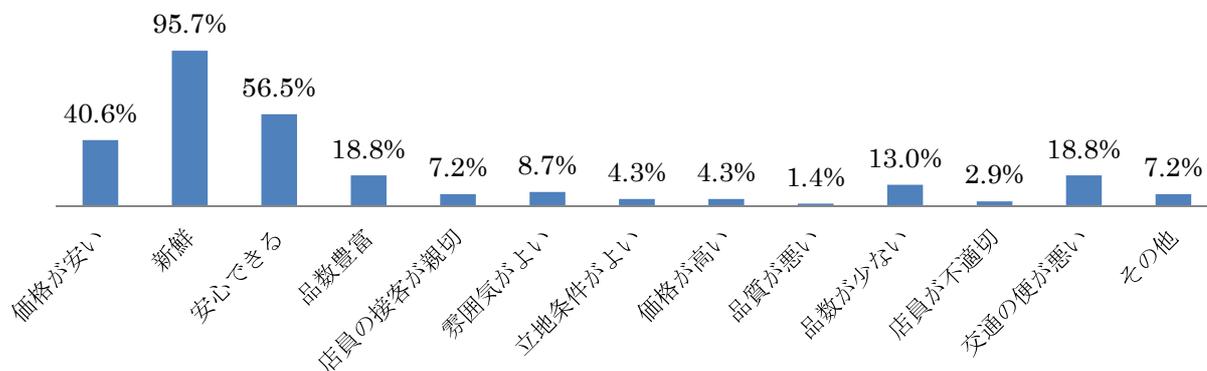


	回答者数	汐入の里	海と大地	平松とれとれ朝市	長浜土曜朝市	柄杓田日曜朝市	旧門司活魚朝市
全体	134	43.3%	24.6%	5.2%	2.2%	4.5%	1.5%
門司区	15	13.3%	6.7%	6.7%	0.0%	13.3%	0.0%
小倉北区	24	37.5%	12.5%	8.3%	4.2%	0.0%	0.0%
小倉南区	27	33.3%	11.1%	3.7%	0.0%	7.4%	0.0%
若松区	14	71.4%	57.1%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%
八幡東区	12	16.7%	16.7%	8.3%	8.3%	0.0%	0.0%
八幡西区	33	63.6%	42.4%	3.0%	3.0%	3.0%	3.0%
戸畑区	9	55.6%	22.2%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%

どこの直販施設を利用したことがあるかと尋ねたところ、全体では汐入の里を利用したことがある人が 43.3%と最も多く、旧門司朝市を利用したことがある人が 1.5%と最も低くなりました。各施設利用者割合を区別に見ると、汐入の里では若松区が 71.4%、海と大地では若松区が 57.1%、平松とれとれ朝市では戸畑区が 11.1%、長浜土曜朝市では八幡東区が 8.3%、柄杓田日曜朝市では門司区が 13.3%、旧門司活魚朝市では八幡西区が 3.0%となっています。

問3-2 直販施設に行った感想をお聞かせ下さい。次の中から該当すると思われるものをすべて選んで下さい。

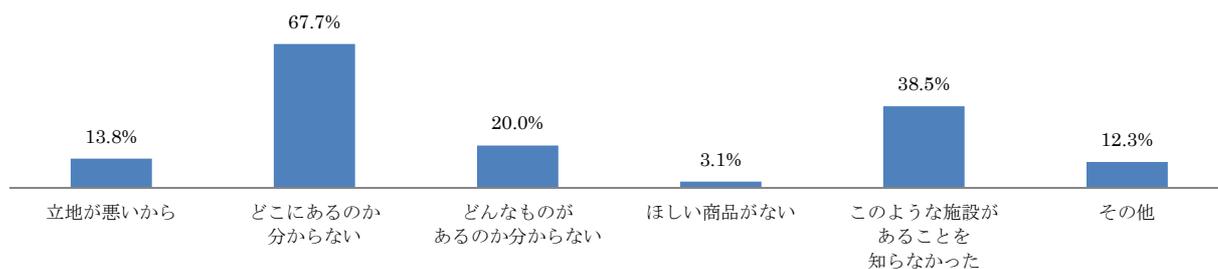
直販施設に利用した感想



問3で直販施設を利用したことがあると答えた人に、直販施設に行った感想を尋ねたところ、新鮮と答えた人が 95.7%と最も高く、品質が悪いと答えた人が 1.4%と最も低い結果となりました。また、その他には、衛生状態が悪いや車を持ってないと行けないなどがありました。

問3-3 直販施設に行ったことのない理由をお聞かせ下さい。次の中から該当するものをすべて選んで下さい。

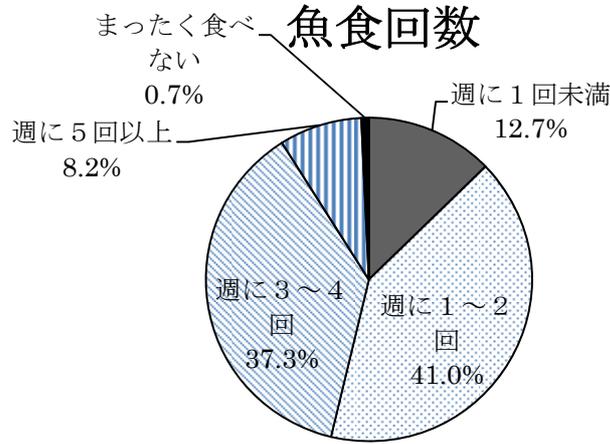
直販施設を利用したことがない理由



問3で直販施設を利用したことがないと答えた人に、直販施設に行ったことのない理由を尋ねたところ、どこにあるのか分からないと答えた人が 67.7%と最も高く、ほしい商品がないと答えた人が 3.1%と最も低い結果となりました。その他には、常連ばかりで入りにくい雰囲気があるや魚を捌くことができないなどがありました。

(3) 家庭の魚食状況について

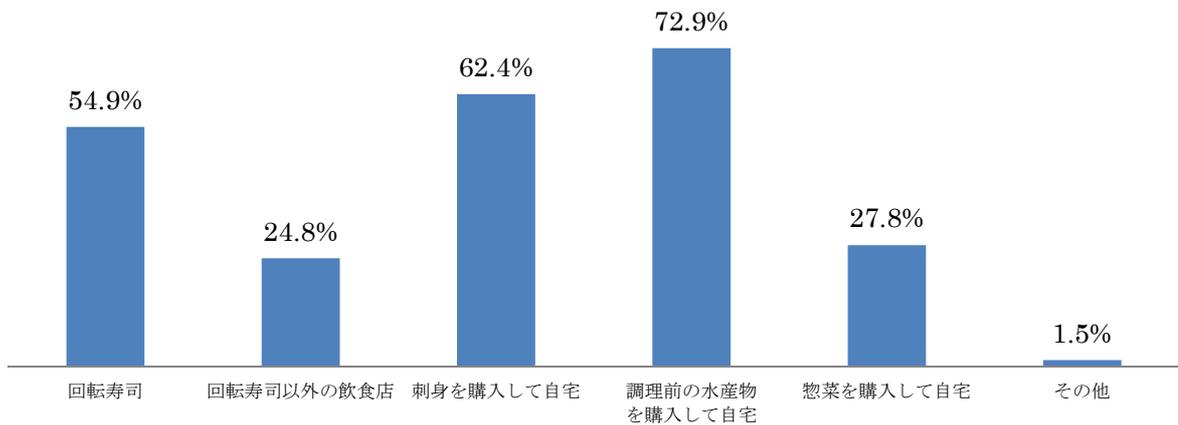
問4 水産物を使った料理を食べることは週に何回ありますか。次の中から1つ選んでください。



水産物を使った料理を週に何回食べるかと尋ねたところ、週に1~2回食べると答えた人が41.0%と最も高く、まったく食べないと答えた人が0.7%と最も低い結果になりました。

問4-1 水産物を使った料理をどこで食べますか。次の中から該当するものをすべて選んで下さい。

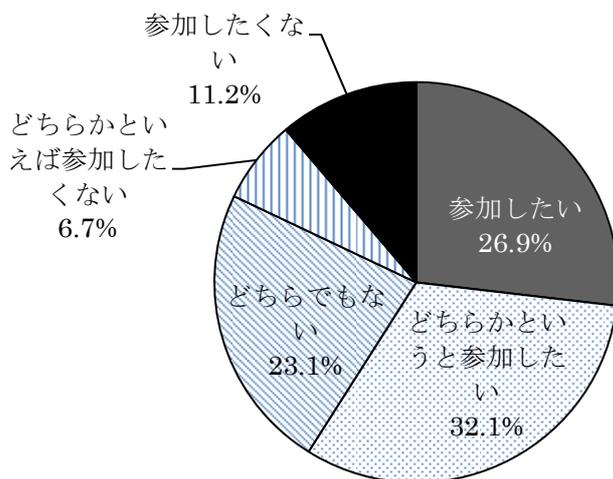
水産物をどこで食べるか



問4で週に1回未満~5回以上食べると答えた人に水産物をどこで食べるかと尋ねたところ、調理前の水産物を購入して自宅で食べるという人が72.9%と最も高く、回転寿司以外の飲食店で食べるという人が24.8%と最も低いという結果になりました。また、その他には、自分で釣った魚を食べるなどがありました。

問5 家庭での魚食の拡大に向けて、魚のさばき方や調理方法を教えるための「魚料理教室」の開催を検討しています。開催した場合に参加しますか。次の中から1つ選んでください。

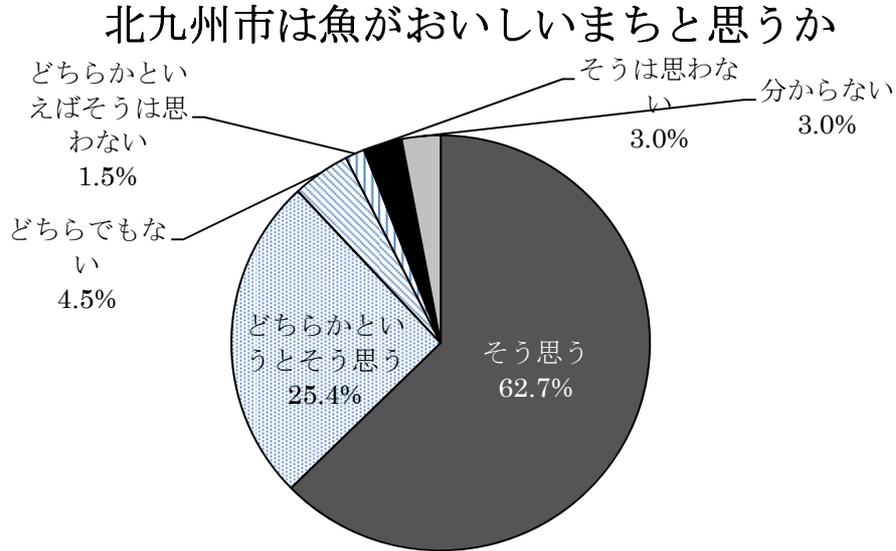
料理教室に参加したいか



魚料理教室に参加したいかと尋ねたところ、「参加したい」、「どちらかというに参加したい」と答えた人が 59.0%、「どちらかといえば参加したくない」、「参加したくない」と答えた人が 18.1% いるという結果になりました。

(4) 北九州市の魚の評価について

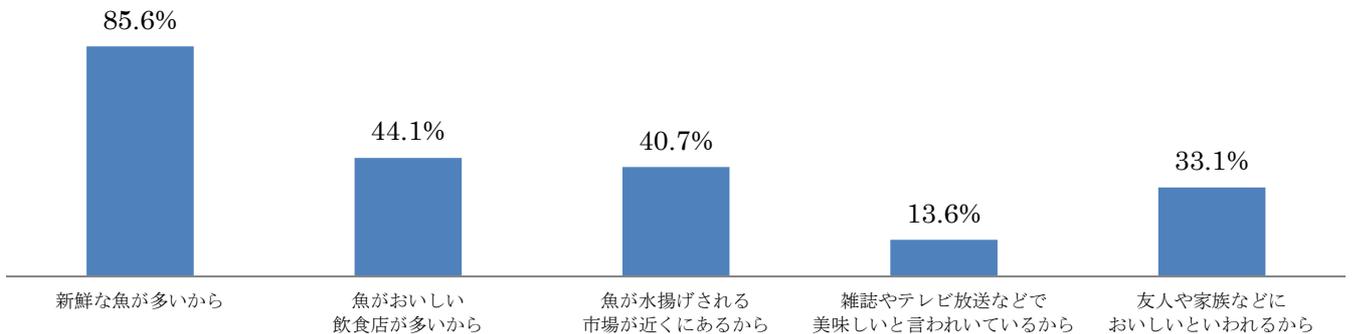
問6 北九州市は他の都市と比較して「魚がおいしいまち」と言われていますが、あなたはどのように思いますか。次の中から1つを選んでください。



北九州市は魚がおいしいまちと思うかと尋ねたところ、「そう思う」、「どちらかというと思う」と答えた人が 88.1%、「どちらかというとは思わない」、「そうは思わない」と答えた人が 4.5% いるという結果になりました。

問6-1 上記選択肢を選んだ理由に該当するものをすべて選んで下さい。

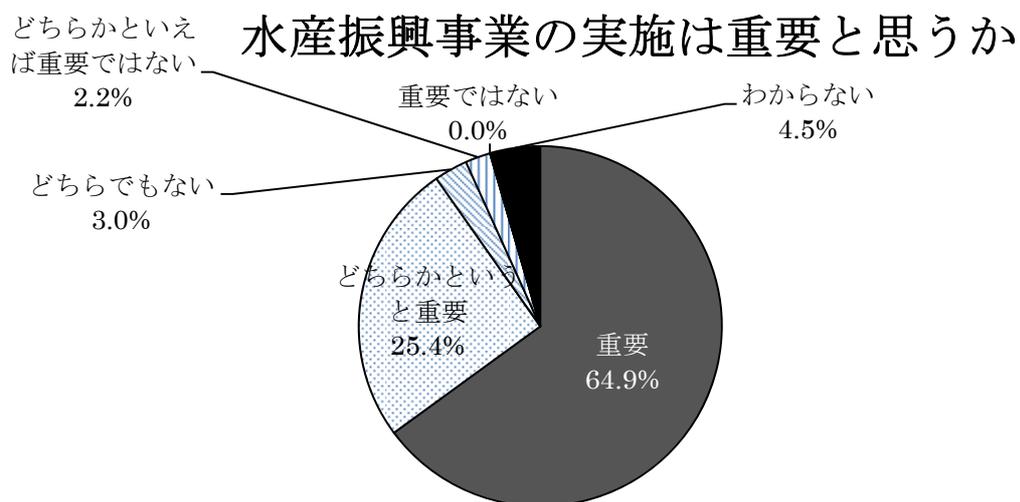
北九州市が魚がおいしいまちと思う理由



問6で北九州市は魚がおいしいまちと思う、どちらかというと思うと答えた人に、理由を尋ねたところ、新鮮な魚が多いからが 85.6%と最も高く、雑誌やテレビ放送などで美味しいと言われているからが 13.6%と最も低い結果となりました。

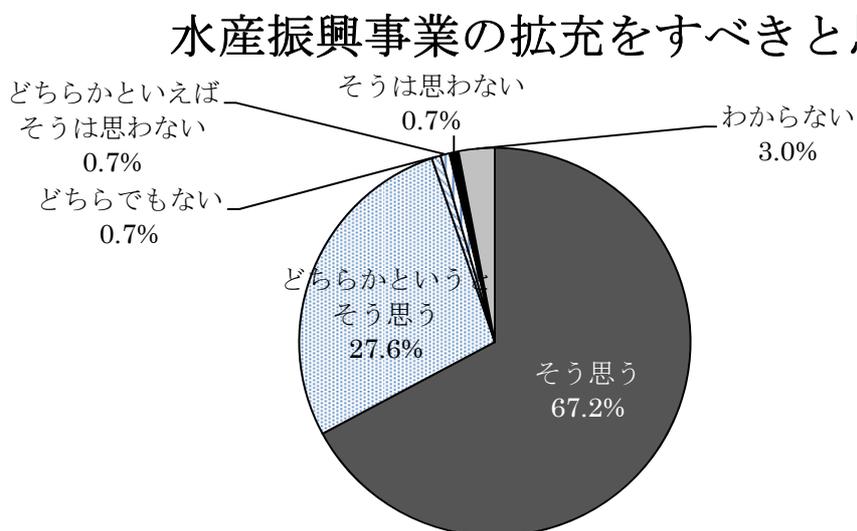
(5) 北九州市の水産業について

問7 北九州市では、安全安心で新鮮な魚介類を市民の皆様お届けするために、水産振興事業を実施しています。今後も水産振興事業の実施は重要だと思いますか。次の中から1つを選んでください。



今後も水産振興事業の実施は重要だと思うかと尋ねたところ、「重要」、「どちらかというとも重要」と答えた人は 90.3%、「どちらかといえば重要ではない」、「重要ではない」と答えた人は 2.2%となった。

問8 本市の来訪者から、北九州市の魅力として多くの水産物(フグ、カキ、カニ、イカなど)が挙げられています。今後も本市の魅力を向上させる水産振興事業は拡充すべきだと思いますか。次の中から1つを選んでください。



北九州市の魅力を向上させる水産振興事業は拡充すべきだと思うかと尋ねたところ、「そう思う」、「どちらかというと思う」と答えた人が 94.8%、「どちらかというと思うは思わない」、「そうは思わない」と答えた人が 1.4%という結果になりました。

(6) 水産物や漁業に対する意見について

問9 その他、北九州市の水産物や漁業に対するご意見がありましたら、ご自由にお書きください。(問9回答を一部抜粋)

- ・今の施設よりも、もっと安くおいしい道の駅のような施設を拡充してほしい。魚のさばき方教室もそこでやったらよい。
- ・下関の唐戸市場みたいな市場があると良いと思います。下関が近いのでそちらに行くことができるので、市内、門司区、門司港にできれば利用したいです。
- ・関門たこは飲食店で何度か食べた事がありますが、とてもおいしい店とそうでもない店との差があります。北九州の魅力の一つとしてもっと宣伝したらおいしい店も多くなる気がするし、水産物の魅力を上げることが出来るとおもいます。がんばって欲しいです。
- ・北九州市は新鮮な水産物が多いので、もっとPRしたらよいと思う。同時に、魚の料理方法等を教えられる様な機会があれば、もっと若い人達が食するのではないか。
- ・子ども達にお魚教室を開いて、一緒に簡単にできる調理をして食べるのも良いのではないか。
- ・福岡に住んでいると、長崎の魚介類はおいしいという話をよく聞きますし、その印象で訪ねるのでそう感じます。北九州は工業地帯という印象があるため、水質汚染の印象があり、それから魚介類は質が良くないのではないかというイメージがあると聞いたことがあります。製鉄所などの工業・工場を夜間クルーズで楽しむなどのレジャーがありますし、産業遺産群を押し出しているのに、環境都市のイメージの定着が進まないとおいしい魚介類というイメージは難しい感じがします。
- ・北九州市は、海がありながら工業地帯のイメージがありました。でも、海があるということは、新鮮で美味しい水産物もあるということ再認識しました。もっと北九州産の水産物を食べようと思います。
- ・安心、安全新鮮な魚介類はおいしいけれど、価格的に輸入物に比べ高く手が出ないです。何か特別な事があるときに思い切って購入するくらいです。輸入物はおいしくありません。且過市場のお魚をお手頃価格で購入できたら、市場へいく回数も増えると思います。
- ・北九州の水産物は大変おいしいと思います。北九州に来てから、魚を食べることが増えました。一方で、関門タコや豊前海一粒かきなどは、名前は知っているもののこれまで口にしたことがありません。売っているのを見たことがないのと、ブランド化されているため高いイメージがあるからです。市民にとってもこのような水産物がもっと身近になればいいなと思います。直売所や朝市が近くにあればぜひ行きたいです。
- ・そのへんのスーパーで買った安価な商品でもとてもおいしい。これはとても素晴らしい事で、この環境を大切にしたい。

IV 全体考察

【水産物ブランドについて】

関門海峡たこは約66%、豊前海一粒かきは約78%と高い認知度を示しており、当課が平成17年に行った市政モニターアンケートの結果より、どちらの認知度も高くなっていることから、北九州市民へ浸透していることが分かりました。

しかし、若い世代や区によっては、認知度が全体より約20%程度低いことから、引き続き PR 活動に努める必要があります。

また、どちらの水産物ブランドも認知していながら食べたことのない理由は、「食べることの出来る場所を知らない」と答えた人は約70～80%と非常に多く、販売及び食事の出来る店舗や場所の PR や情報発信を強化する必要があります。

【直販施設・朝市について】

汐入の里、海と大地、平松とれとれ朝市、長浜土曜朝市、柄杓田日曜朝市、旧門司活魚朝市のいずれかを利用したことがある人は約52%でした。施設に近い地区に住む人の利用率が高い傾向にありました。

直販施設・朝市を利用したことがない理由は、「どこにあるのか分からない」と答えた人が最も多く、認知度を高めるため、定期的に施設イベントや地域活動を行うなど、広く周知する必要があります。

【家庭の魚食状況について】

魚食回数については、約99%の人が魚食機会はあると答えており、調理前の水産物を購入して家で食べる人が約73%と高い結果がでました。北九州市民の魚を調理する頻度は全国平均より高いという結果になっています。

「魚料理教室を開催すると参加したい」と答えた人が約60%いました。さらに魚食機会の増加、水産物消費量の拡大を図るには、これらのニーズに対応する必要があります。

【北九州市の魚の評価について】

「北九州市は魚がおいしいまちだと思う」人は約90%でした。

理由は、「新鮮な魚が多いから」と答えた人が約86%でした。さらに魚がおいしいまちとして北九州市の評価を上げるためには、全国へ向けて北九州市の魚の新鮮さ、おいしさの情報発信を行っていく必要があります。

【北九州市の水産業について】

水産振興事業の実施は、重要だと思うと答えた人が約90%でした。今後も、市民の皆様へ安全安心な水産物を届けるために水産振興事業を実施していく必要があります。

北九州市の水産物の魅力を向上させるための水産振興事業の拡充は約95%の人が必要

だと答えていただきました。今後も、北九州市の水産物がより魅力あるものとなるように、水産振興事業を拡充していく必要があります。

【まとめ】

関門海峡たこや豊前海一粒かきを食べたくても、食べる場所がわからないことや直販施設・朝市の情報を知らないなど、情報発信への工夫が必要です。

また、北九州市民は自ら魚を調理して食べる人の割合が全国的にも高く、北九州市はさかながおいしいまちだと思う人が多いことがわかったため、今後、消費者の視点から施策を進めていくことが重要になってきます。

平成28年に策定された北九州市農林水産振興計画の中でも、水産物ブランドの強化やにぎわいの創出とシビックプライドの醸成を謳っており、今後も市民への地元水産物の安定供給や市民や地域から共感される水産業を目指し、今回のアンケート結果を参考として、水産振興事業に取り組んでまいります。

また、平成32年にアンケートを行い、今後5年間の取り組みの成果について北九州市民の評価を再確認していきます。

【市政モニターに関すること】

市民文化スポーツ局市民総務部広聴課(TEL:582-2527)

【アンケートに関すること】

産業経済局農林水産部水産課(TEL:582-2086)